

1. 略年表

	西暦	年号	月	主な出来事
鎌倉郡	1878	明治11	7	群区町村編成法の執行により、大区・小区制を廃し、郡に郡役所、村に戸長役場を設置
	1884		17	7 各村の戸長を廃し、連合戸長役場を和泉村の長福寺、岡津村の向導寺に設置
	1889		22	4 市制・町村制の実施により上飯田・下飯田・和泉・中田は合併し鎌倉郡中和田村に、岡津・阿久和・上矢部・秋葉・名瀬は合併し鎌倉郡中川村になる。
	1909		42	持田角左衛門が製糸場を設立、これ以降、各所に製糸場が設立
	1914	大正3	5	5 横浜港開港50周年にあたり、横浜市歌・徽章を制定
	1920		9	5 戸塚・長後間の新道が開通、成宮鶴吉が乗合馬車の営業を開始
	1923		12	9 戸塚・長後間の新道を県道に認定、鶴屋自動車会社が乗合バスの営業を開始
	1926		15	6 関東大震災で中和田村では730戸中328戸が、中川村では623戸中138戸が全壊するなど多大な被害を受ける。
	1928	昭和3		戸塚の不動坂から阿久和の観音寺下まで県道が開通
	1932		7	旅客機が東京・大阪間の夜間飛行を開始。航空灯台を和泉町横根稲荷の通称「富士やま（富士塚）」に設置（昭和19年撤去）
旧戸塚区	1939		14	4 横浜市は第6次市域拡張を実施、鎌倉郡のうち、1町7村（戸塚・瀬谷・中川・中和田・川上・大正・豊田・本郷）が編入され、戸塚区となる。
			5	5 戸塚区役所開庁、このとき下阿久和が分離して新橋町となる。
	1947		22	旧中和田村役場庁舎に戸塚区役所中和田地区事務所を設置
	1951		26	3 中和田地区事務所を廃止、戸塚区役所中和田出張所を開設
	1952		27	5 戸塚消防署中和田分遣所（現泉消防署）を設置
			12	12 中川地区事務所を廃止、戸塚区役所中川吏員派出所を開設
	1969		44	10 戸塚区から瀬谷区が分区
			4	4 中和田出張所を和泉町字神田に移転
	1975		50	6 しらゆり公園公開
			7	7 しらゆり集会所開館
泉区	1976		51	4 相模鉄道いずみ野線「二俣川駅」～「いずみ野駅」（6.0km）が開通
	1977		52	7 中和田出張所を廃止し、中和田支所を開設
			1	1 いずみ台公園公開
	1984		59	10 神明台処分地暫定開放施設（現、第二野球場）開設
			12	12 「横浜市戸塚区の再編成に関する条例」を市会で議決
	1985		60	3 和泉川の水辺拠点「和泉川親水広場」開設
			12	12 新区名「泉区」選定
	1986		61	6 泉区仮庁舎が現在地に完成
			11	11 泉区発足（11月3日）
	1986		61	12 泉中央公園公開
		12	12 立場地区センター開館	
1987		62	3 区のシンボルマークを制定	
泉区	1988		63	3 泉区休日急患診療所「泉区メディカルセンター」開所
			4	4 泉消防署開署
			7	7 市政100周年泉区地域イベント「泉・水と緑の祭り」開催
			11	11 緑園東公園公開
	1989	平成元		2 老人福祉センター「泉寿荘」開所
		2	2 泉図書館開館	
		4	4 和泉遊水地多目的広場開設	
		4	4 市政100周年「泉区民デー」開催	
		8	8 道路局泉土木事務所開所	
		12	12 西が岡公園公開	
泉区	1990		2	1 水道局泉営業所（後の戸塚・泉地域サービスセンター）開所（2016年3月移転）
			3	3 中川地区センター開館
			4	4 相模鉄道いずみ野線延伸（「いずみ野駅」～「いずみ中央駅」2.2km）
			4	4 いちようコミュニティハウス開館
			5	5 神明台処分地暫定開放施設（現、第一野球場）開設
			5	5 区内初の総合病院「国際親善総合病院」開院
			6	6 領家公園公開
			5	5 泉公会堂開館
	1991		3	8 こどもログハウス「げんきっこ」開館
			11	11 上飯田在宅支援サービスセンター（現、上飯田地域ケアプラザ）開所
泉区	1992		4	4 泉警察署開署
			4	4 区の花「あやめ」を制定
			4	4 葛野コミュニティハウス開館
		9	9 泉スポーツセンター開館	
泉区	1993		5	4 みなみコミュニティハウス開館
			5	8 緑園地域交流センター開館
		5	9 泉区民文化センター「テアトルフォンテ」開館	
泉区	1994		6	4 いずみ野コミュニティハウス開館
			6	5 和泉川の水辺拠点「地蔵原の水辺」開設
			6	7 中和田コミュニティハウス開館
			6	12 横浜市総合計画「ゆめはま2010プラン」泉区計画策定
1995		7	2 環境事業局（現、資源循環局）泉事務所開所	
		7	5 西が岡コミュニティハウス開館	

西暦	年号	月	主な出来事
1996	8	3	天王森泉公園公開 泉中央公園に「あやめであい池」設置
		11	現、泉区総合庁舎開所
1997	9	3	下和泉地区センター開館・下和泉地域ケアプラザ開所 阿久和川の水辺拠点「古のまほろば」開設
		11	福祉活動交流拠点「泉ふれあいホーム」開所
1998	10	5	外国籍等区民生活相談を開始
		11	阿久和川の水辺拠点「集いのまほろば」開設
1999	11	3	相模鉄道いずみ野線延伸（「いずみ中央駅」～「湘南台駅」3.1km）
		5	踊場地域ケアプラザ開所
		8	横浜市営地下鉄延伸（「戸塚駅」～「湘南台駅」7.4km）
2000	12	10	神明台処分地暫定開放施設（多目的広場、スポーツ広場等）開設
		3	新橋天神の森公園公開
		5	阿久和川の水辺拠点「出会いのまほろば」開設
		11	阿久和川の水辺拠点「憩いのまほろば」開設
2001	13	12	南西部夜間急病センター開所
		5	いずみ中央地域ケアセンター（現、いずみ中央地域ケアプラザ）開所 中田中央公園公開 中田コミュニティハウス開館
		11	泉区ホームページ開設 立場駅自転車駐車場開設
		1	福祉事務所と保健所を統合し、福祉保健センターを開設
2002	14	3	泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」開所
		6	区民交流活動拠点「わいわい泉」開所
		2	上飯田地区センター開館
2003	15	5	阿久和川の水辺拠点「ふれあいのまほろば」開設
2004	16	1	泉地域活動ホーム「かがやき」開所
		4	市立保育園が局から区役所に編入
2005	17	3	都市計画マスタープラン泉区プラン策定
		4	土木事務所が局から区役所に編入
		12	権太坂和泉線開通（和泉地区 720m）
2006	18	3	環状4号線開通（下飯田地区 2.1km）
2007	19	2	区マスコットキャラクター「いっずん」デビュー
		8	県立境川遊水池公園一部公開
		9	泉区生活支援センター「芽生え」開所
		11	区の木「サクラ」「キンモクセイ」「ハナミズキ」「アジサイ」「コムラサキ」及び「モミジ」制定
2008	20	11	泉区横浜開港150周年記念事業イベント開催
2009	21	1	地域子育て支援拠点「すきっぷ」開設
		いずみ区民活動支援センター開設	
		4	泉区ファーマーズマーケット「ハマッ子」開設（2015年7月閉鎖）
		5	児童養護施設「杜の郷」開設
		11	泉区横浜開港150周年記念事業イベント開催
12	新橋地域ケアプラザ開所、新橋コミュニティハウス開館		
2010	22	8	和泉川の水辺拠点「いずみ桜広場」開設
2011	23	3	横浜伊勢原線全線開通（戸塚区戸塚町～泉区上飯田町 5.6km）
2012	24	7	中田宮の台市民の森開園
2013	25	3	権太坂和泉線の一部を暫定形状で供用開始（和泉地区 360m）
		11	和泉川の水辺拠点「地蔵原の水辺」リニューアルオープン
2014	26	6	旧深谷通信所返還
2015	27	1	新橋市民の森開園
		12	泉ゆめが丘地区土地区画整理事業着工
2016	28	3	泉中央公園リニューアルオープン
		6	赤坂橋（架替）開通
		10	いずみ野地域ケアプラザ開所 旧深谷通信所跡地中央広場開設 乳幼児一時預かり施設「鳩の森愛の詩ともものおうち」開所
		11	泉区制30周年記念式典開催 都市計画マスタープラン泉区プラン改定
2017	29	10	和泉町第六次地区住居表示実施（第一次地区（2012年10月）～第六次地区：予定区域終了）
2018	30	3	権太坂和泉線泉地区全線供用開始（和泉地区 1,070m開通）
		31	3
2019	令和元	11	相鉄・JR直通線開業（「西谷駅」～「羽沢横浜国大駅」約2.7km：新宿方面へ直通運転）
		12	岡津地域ケアプラザ開所
2020	2	10	泉区休日急患診療所及び横浜市南西部夜間急病センター移転（中田北→和泉中央北）
2021	3	3	中田さちが丘線全線開通（泉区中田東一丁目～旭区善部町 5.9km）
		4	和泉中央北あやめ公園公開
		10	「#住むなら泉区」ロゴマーク制定
2022	4	4	横浜市立義務教育学校緑園学園開校
2023	5	3	相鉄・東急直通線開業（「羽沢横浜国大駅」～「日吉駅」約10km：渋谷・目黒方面へ直通運転）
2024	6	9	「ゆめが丘」の町区域設定
2025	7	11	泉区制40周年記念ロゴマーク区民募集、制定